



印西市の概要



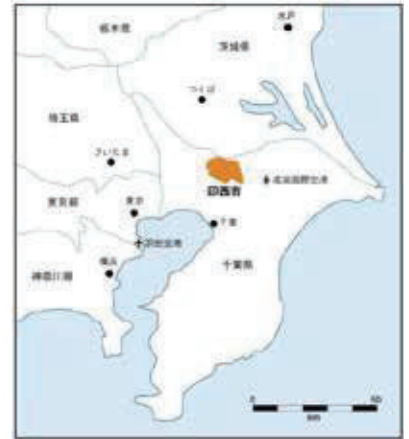
II 印西市の概要

1 位置

本市は、千葉県の北西部、東京都心から約40km、千葉市から約20km、成田国際空港から約15kmに位置し、西部は柏市、我孫子市、白井市に、南部は八千代市、佐倉市、酒々井町に、東部は成田市、栄町に、北部は利根川を挟んで茨城県に接しています。

2 地勢

市域は、北部を利根川、南東部を印旛沼、北西部を手賀沼に囲まれ、標高20～30m程の台地部と湖沼周辺の低地部から構成されています。台地部は、千葉ニュータウン事業により開発された市街地や山林、畑が広がっており、低地部は、恵まれた水辺環境により豊かな水田地帯が形成されています。また、台地部と低地部の境には、印旛沼や手賀沼などに流れ込む大小の河川の浸食作用によって枝状に形成された下総台地特有の谷津が広がり、里山と呼ばれる地域景観が見られます。



<令和5年3月末現在>
面積：123.79 km²
人口：110,208人
世帯数：44,883世帯
※数値は住民基本台帳人口による(外国人住民を含む)。

3 沿革

平成22年3月23日に印西市、印旛村及び本埜村が合併し、行政面積123.79km²、人口約9万人の新しい印西市が生まれました。

4 人口・世帯数の推移

本市の令和5年3月末現在の人口（住民基本台帳人口）は110,208人で、0～14歳が18,454人（約16.7%）、15～64歳が65,522人（約59.5%）、65歳以上が26,232人（約23.8%）となっており、10年前の平成25年における人口（92,489人）と比較すると約1.19倍に増加しています。

また、世帯数は、平成25年から令和5年にかけて10,715世帯増加し、平成25年の34,168世帯から約1.3倍の44,883世帯となっています。

一方、1世帯当たりの人員では、平成25年の2.71人に対し令和5年は2.46人に減少しています。これは、核家族化や少子化の進行が主な要因と考えられます。

